

放課後等デイサービスアンケート評価結果について

令和4年11月に実施いたしましたアンケート評価の結果がまとまりましたので、ご報告させていただきます。頂いたご意見をもとに、職員一同より良い支援が行えるよう努力して参ります。今後も家族参加型イベントや家族向け学習会の開催等、事業所を挙げて取り組んでまいりますので、引き続きご愛顧いただきますようよろしくお願いいたします。

事業所名 ひだまり江刺岩谷堂
所長名 伊藤 裕二

環境・体制整備

職員体制は児童発達支援管理責任者1名、保育士1名、児童指導員4名で指定基準を上回る配置となっております。保育士1名はサービス管理責任者研修を受講済みで、児発管と共に支援の組み立てを行い、専門性のある支援提供に努めております。

事業所内環境及び設備は限られたスペースにパーテーションを活用し、活動に応じて食堂スペースを使用するなど工夫しています。また、利用者様の安全確保のため階段上り口には、フェンスを設置しました。玄関につきましては、フロアマットを敷いたことで段差を解消し、安全に出入り出来るようになっております。

感染予防対策として、入室前の検温、手指や物品の消毒、換気等はもちろんですが、長期休暇中には食事の席を決め、間隔をあける等の出来得る対応を行いました。

今年度も新型コロナウイルス感染症の流行により、事業所内への立ち入りを最小限にしていたこともあり、利用者様の生活環境を保護者様に知っていただく機会を設けることができず残念に思っております。

適切な支援の提供

相談支援専門員と連携をし、利用者様・保護者様のニーズや課題から、個別支援計画を作成し、目標達成に向けた取り組みを行っています。計画に基づき、個別や集団で課題に取り組み、実施状況や支援経過を記録し、週毎、月毎に振り返り、支援の見直しを行っています。その記録を基に、年2回のモニタリング結果を保護者様にお伝えし、ステップアップを図っております。また、学校や関係機関と連携して、統一した支援ができるよう努めております。

活動計画は、コロナ禍の状況から様々な制限はあったものの、楽しく参加、取り組みができるよう職員が情報収集を強化し、工夫することに努めました。活動内容は、「ビジョントレーニング」、「マナー教室」など将来に向けて必要なスキルを学ぶ事ができる活動、そして利用者様と職員が、一緒にコミュニケーションを取りながらできる内容を多く実施しています。

毎年、課題として挙げられている児童クラブ等との交流は、感染予防のため計画を断念しました。

保護者への説明

保護者の皆様とは、送迎時の短い時間ではありますが、日々のコミュニケーションを大切にまいりました。問い合わせがあればご説明の時間を作り対応させていただき、必要に応じ、感染予防を徹底しながら、個別面談等を行いました。定期面談や懇談会の開催はできませんでしたが、アンケート評価の回収率も73%と多くの保護者の方々にご協力を頂き、ご提出いただいたみなさまからは対応について概ね高評価を頂戴しております。毎月のお便り発行は行っておりましたが、新しいブログの更新が進まなかったなど、保護者様への情報提供や事業所の事業等についてお知らせする努力が必要だったと感じております。

非常時の対応

年 4 回の訓練を実施し、夏には総合訓練として消防署員立会の下、指導を受けております。今年度は消火訓練の際、水消火器を使用し、高学年の利用者様も消火体験をしました。

台風や大雨、大雪等により利用者様の安全を最優先する判断をした際には、早めの迎え対応等のご協力をいただき感謝申し上げます。

当事業所は「救命サポーターステーション」の認定を受けていることから、令和 4 年度 AED 研修において、ひだまり第 2 桜木事業所と合同で「普通救命講習 I」の講習会を消防署に依頼し開催いたしました。現在 5 名の職員が受講済みとなっております。利用者様に安心して過ごしていただくためにも、今後も継続的に研修会を開催し、職員の意識を高めるよう努めてまいります。

満足度

回収分の回答は高評価となっておりますが、頂いた回答の内容を職員間で共有し真摯に受け止め、今後の支援、利用者様・保護者様との信頼関係構築にさらなる努力をしてまいります。

利用者様、保護者様のご意見を頂戴しながら、安心して楽しく通所できる事業所作りをしてまいります。

(保護者等の皆様へ)

この放課後等デイサービス支援評価表は、放課後等デイサービス事業所を利用しているお子さんの保護者等の方に、事業所の評価をしていただくものです。

「はい」、「どちらともいえない」、「いいえ」のいずれかに「○」を記入していただくとともに、「ご意見」についてもご記入ください。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	7 (63.6%)	4 (36.4%)		
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	6 (54.5%)	5 (45.5%)		・少ないと思う ・専門外なので分かりません
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	6 (54.5%)	5 (45.5%)		・分からない
適切な 支援の 提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	11 (100%)			
	5	活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	11 (100%)			
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2 (18.2%)	6 (54.5%)	3 (27.3%)	・今はコロナ禍なのでしかたありませんね
	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	11 (100%)			
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	10 (91%)	1 (9%)		

保護者への説明等	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	10 (91%)	1 (9%)		
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	7 (63.6%)	2 (18.2%)	2 (18.2%)	・今はコロナ禍なのでしかたありませんね
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	10 (91%)	1 (9%)		
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	10 (91%)	1 (9%)		
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	11 (100%)			
	14	個人情報に十分注意しているか	11 (100%)			
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	11 (100%)			
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	11 (100%)			
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	7 (63.6%)	4 (36.4%)		・同年代でコミュニケーションをとって過ごせる子がいないので
	18	事業所の支援に満足しているか	9 (81.8%)	2 (18.2%)		

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

放課後等デイサービスアンケート評価結果について

令和4年11月に実施いたしましたアンケート評価の結果がまとまりましたので、ご報告させていただきます。頂いたご意見をもとに、職員一同より良い支援が行えるよう努力して参りますので、引き続きご愛顧いただきますようよろしくお願いいたします。

事業所名 ひだまり江刺第二桜木

所長名 所長 菅原憲雄

環境・体制整備

活動スペースは十分に整備されてはいませんが、活動内容により部屋の利用を使い分けています。その都度、物の位置を変えながら対応を行っております。

職員配置については、基準を満たす配置を行っていますが、利用者の障がい程度により職員不足が生じる事もあります。職員不足とはいえ専門性を高めるためには、研修会等に参加させるように努めています。バリアフリー化に関しては必要に応じて対策を講じるように努めていきます。

適切な支援の提供

個別支援計画。毎月の活動計画につきましては、「はい」と100パーセントの回答評価をいただきましたが、今回の結果に満足せず、今後もご理解いただけるような計画支援を行って行きます。放課後児童クラブや児童館との交流に関しては、なかなか実現できない状況ですが、今後前向きに検討していきます。

保護者への説明

保護者への説明については、「はい」と80%以上の回答評価を頂いておりますが、今後も納得のいく助言説明を行うよう努めます。コロナ感染の関係で保護者会等の開催出来ない状況で申し訳ございません。文書や連絡帳を活用し連絡するよう努めます。

非常時の対応

事業所においては、各種対応マニュアルを事業所玄関に閲覧出来るよう準備していますのでご自由に閲覧してください。避難訓練は事業計画に基づき年4回実施しています。その様子は毎月発行のお便りや連絡帳を通じてお知らせしています。ご不明な点は、いつでも遠慮なくお申し出ください。

非常災害時に備え、台風、大雨、洪水等で緊急災害発生を想定した訓練も実施しています。

満足度

「子どもは通所を楽しみにしているか」が94.7%の評価をいただきました。

今後とも、利用者・保護者の皆様のご満足いただける支援、居心地の良い環境を提供出来るよう職員一同努めていきます。

(保護者等の皆様へ)

この放課後等デイサービス支援評価表は、放課後等デイサービス事業所を利用しているお子さんの保護者等の方に、事業所の評価をしていただくものです。

「はい」、「どちらともいえない」、「いいえ」のいずれかに「○」を記入していただくとともに、「ご意見」についてもご記入ください。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	79.0% (15件)	21.0% (4件)		・人数が増えて大変かと思いますが、工夫していると思います。 ・もう少し広い方が良いのかなと思います。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	84.3% (16件)	15.7% (3件)		・仕方ないかもしれないが、やはり人が足りないと思います。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	89.5% (17件)	10.5% (2件)		・分からない。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、 <u>放課後等デイサービス計画*1</u> が作成されているか	100% (19件)			
	5 <u>活動プログラム*2</u> が固定化しないよう工夫されているか	89.5% (17件)	5.3% (1件)	5.3% (1件)	
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	21.0% (4件)	52.6% (10件)	26.4% (5件)	・分からない。把握できていません。 ・コロナで機会がない為、仕方ないと思います。
	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	100% (19件)			
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	100% (19件)			
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	94.7% (18件)	5.3% (1件)		・困っている事に相談にのって頂いて助かっています。 ・いつも助かっています。ありがとうございます。

保護者への説明等	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	57.9% (11件)	36.8% (7件)	5.3% (1件)	・コロナの影響もあってか、父母会での交流がなかなか出来てません。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	94.7% (18件)	5.3% (1件)		
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	94.7% (18件)	5.3% (1件)		
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	94.7% (18件)	5.3% (1件)		・会報いつも楽しみにしています。いつも子供たちの笑顔が光る物になっていると思います。
	14	個人情報に十分注意しているか	100% (19件)			
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	100% (19件)			
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	94.7% (18件)	5.3% (1件)		
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	84.3% (16件)	10.5% (2件)	5.3% (1件)	・楽しく通所できています。いつもありがとうございます。
	18	事業所の支援に満足しているか	79.0% (15件)	21.0% (4件)		

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。